

# 2007年12月期 決算説明会

**GaiaX** Empowering the people to connect

2008年2月  
株式会社ガイアックス

## 目次

1. 2007年12月期 第4四半期(10月～12月)連結決算概要
2. 2007年12月期 通期連結決算概要
3. 2008年12月期 業績見通し

# 2007年12月期 第4四半期 連結決算概要

**GaiaX** Empowering the people to connect

2007年10月～2007年12月

## 2007年12月期 第4四半期 ハイライト

### ◆ 法人向けコミュニティ事業の強化(新規サービスの立ち上げ)

- ・ 学校裏サイト・ネットいじめ対策コンサルティングサービス「スクールガーディアン」の開始
- ・ 想定を上回る受託開発(スポット)案件を受注・納品

### ◆ 海外オンラインゲーム事業の撤退に向けた施策

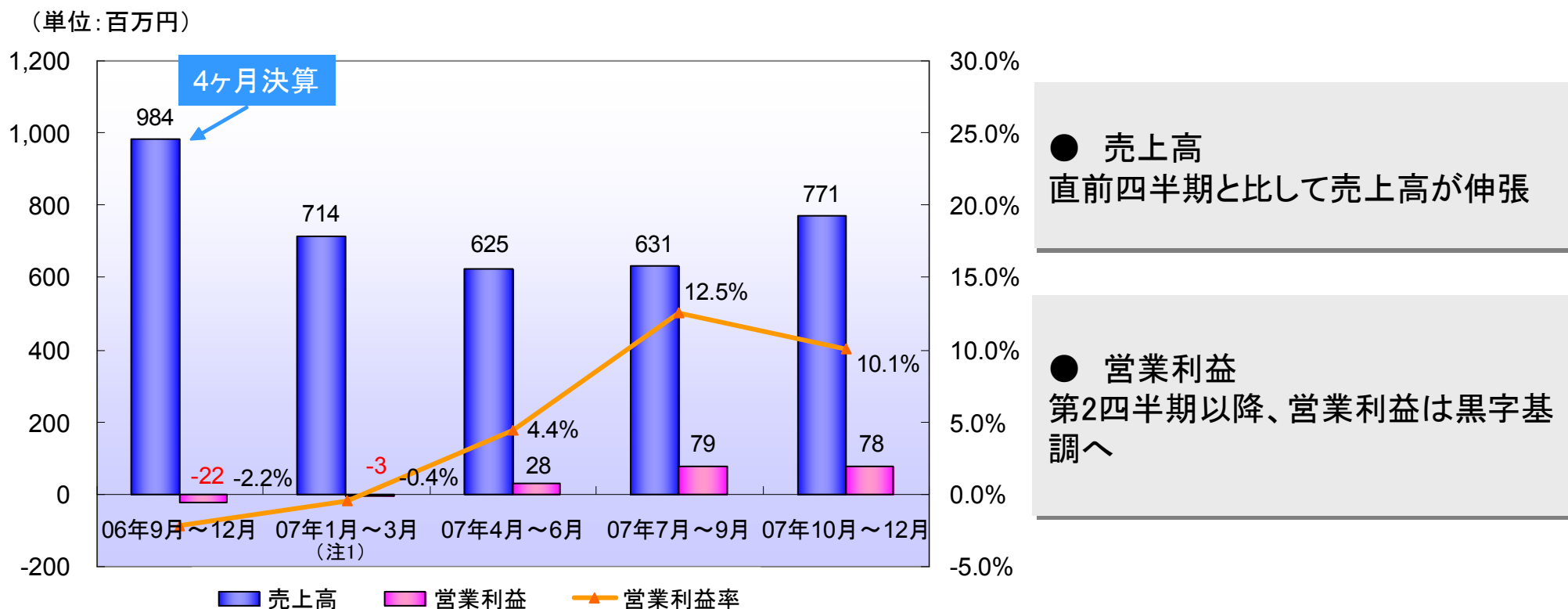
- ・ 当社出資先APEと同社筆頭株主である台湾大手通信会社APOL社との合併契約締結

### ◆ 3四半期連続営業黒字

- ・ オンラインゲーム事業撤退後の2007年第2四半期から3四半期連続営業黒字

## 四半期別連結売上高推移

### ◆ 売上高は成長傾向、営業利益は四半期ベースで黒字基調へ



(注) 四半期の財務諸表については監査法人の監査を受けておりません。

(注1) 2006年8月30日の株主総会を以て決算期を12月に変更しましたので、2006年9月～12月は4ヶ月決算になっております。

## 2007年12月期第4四半期 連結PLサマリー

### ◆ 売上高は増加、営業利益は黒字を確保

- 売上高は直前四半期と比して伸張
- 営業利益率・経常利益率は低下も、当期純利益を含め黒字を確保

(単位:千円)	直前四半期 07年7月～9月	百分比	当四半期 07年10月～12月	百分比	直前四半期比 (金額ベース)
売上	631,101	100.0%	771,417	100.0%	122.2%
売上総利益	276,765	43.9%	290,998	37.7%	105.1%
販管費	197,837	31.3%	213,164	27.6%	107.7%
営業利益	78,928	12.5%	77,833	10.1%	98.6%
経常利益	72,558	11.5%	70,464	9.1%	97.1%
当期純利益	10,271	1.6%	27,484	3.6%	267.6%

## 2007年12月期第4四半期 連結BSサマリー

### ◆ 総資産に占める流動資産比率の上昇、純資産の増加へ

- 流動資産(主に現金)の増加と固定資産の減少により、流動資産比率が上昇

(単位:千円)	直前四半期 2007年9月	当四半期 2007年12月	対前期 増減額
流動資産	1,092,293	1,178,570	86,277
(現預金+有価証券等)	670,982	759,439	88,457
固定資産	369,824	292,560	-77,264
総資産	1,462,117	1,471,131	9,014
流動負債	647,729	631,616	-16,113
固定負債	338,630	332,545	-6,085
純資産	475,758	506,969	31,211

## 2007年12月期第4四半期 連結C/Fサマリー

### ◆ 営業キャッシュ・フローは黒字基調へ

- 直前四半期に続き、営業キャッシュ・フローは黒字へ
- 現金残高は増加傾向

(単位:千円)	直前四半期 2007年7月～9月	当四半期 2007年10月～12月	対前期 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	98,874	97,219	-1,655
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,456	-4,505	-7,961
財務活動によるキャッシュ・フロー	-145,802	-7,856	137,946
現金及び現金同等物の増減	-43,471	84,857	128,328
現金及び現金同等物の期末残高	642,196	727,054	84,857

## 四半期別経営指標の推移

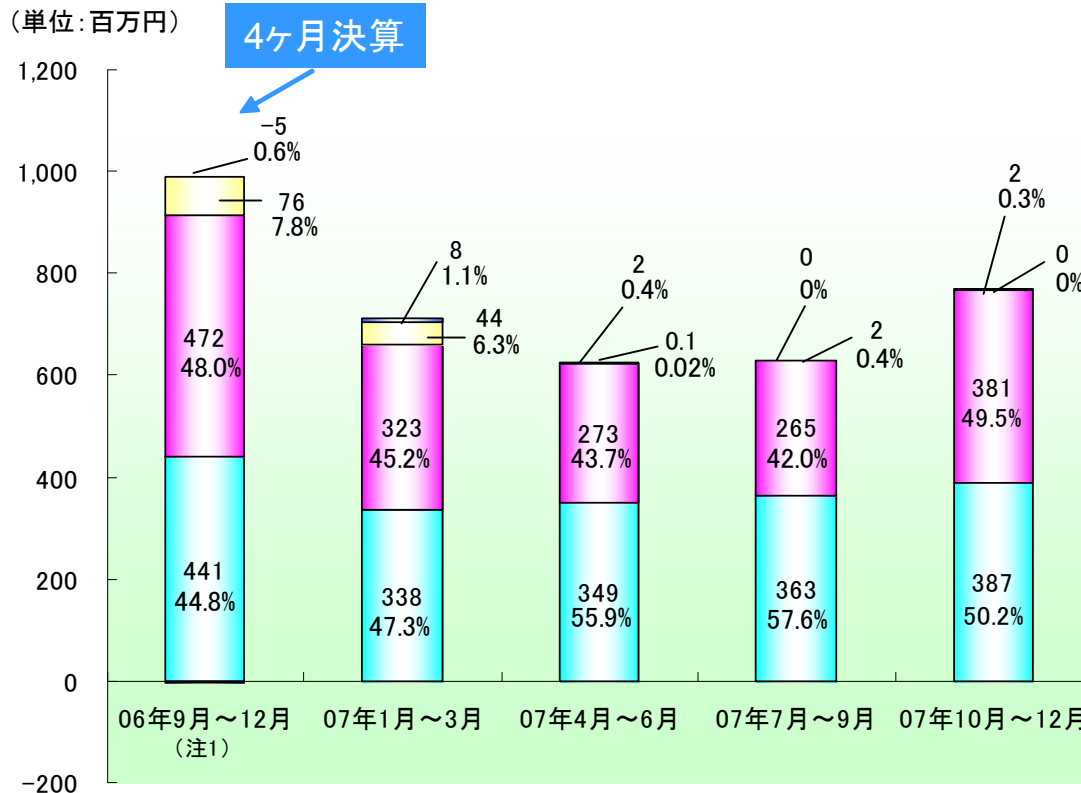
### ◆ 収益性が改善傾向

- ROAはほぼ横ばいも、ROEは改善
- EPS、BPSともに増加傾向

	直前四半期 2007年7月～9月	当四半期 2007年10月～12月	対前期 増減額
自己資本当期純利益率(ROE)	2.2%	5.7%	3.5%
総資産経常利益率(ROA)	4.7%	4.8%	0.1%
1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△)(EPS)	740.15	1,980.41	1,240.26
1株当たり純資産額(BPS)	33,833.50	35,974.05	2,140.55

## 四半期別連結売上構成の推移

### ◆ コミュニティ事業売上と受託開発事業売上が同水準で推移



● コミュニティ事業  
金額としては若干の増加基調で推移  
売上構成比は50%前後で推移

● 受託開発事業  
直近四半期に伸張(スポット案件の増加)  
通期でも安定的に推移

(注1) 2006年8月30日の株主総会を以て決算期を12月に変更しましたので、2006年9月～12月は4ヶ月決算になっております。

# 2007年12月期 通期連結決算概要

**GaiaX** Empowering the people to connect

2007年1月～2007年12月

## 決算サマリー

### ◆ 法人向けコミュニティ事業の強化(新規ソリューションの開始)

- 内定者向けSNS「フレッシュャーズ」のサービス開始、導入企業60社突破
- 学校裏サイト・ネットいじめ対策コンサルティングサービス「スクールガーディアン」の開始
- PC・モバイルサイト運営企業様向けフラッシュゲームの拡販
- コミュニティサイトの顧客サポート・監視業務等の運用受託業務の拡大
- 販売パートナーの増加による販売網の拡大

### ◆ オンラインゲーム事業の撤退諸施策

- 国内オンラインゲーム事業を株式会社インデックス・ホールディングスへ売却
- 韓国の営業拠点GaiaX Korea Co.,Ltd.を清算
- 当社出資先台湾APE社と同社筆頭株主である台湾大手通信会社APOL社との合併手続き

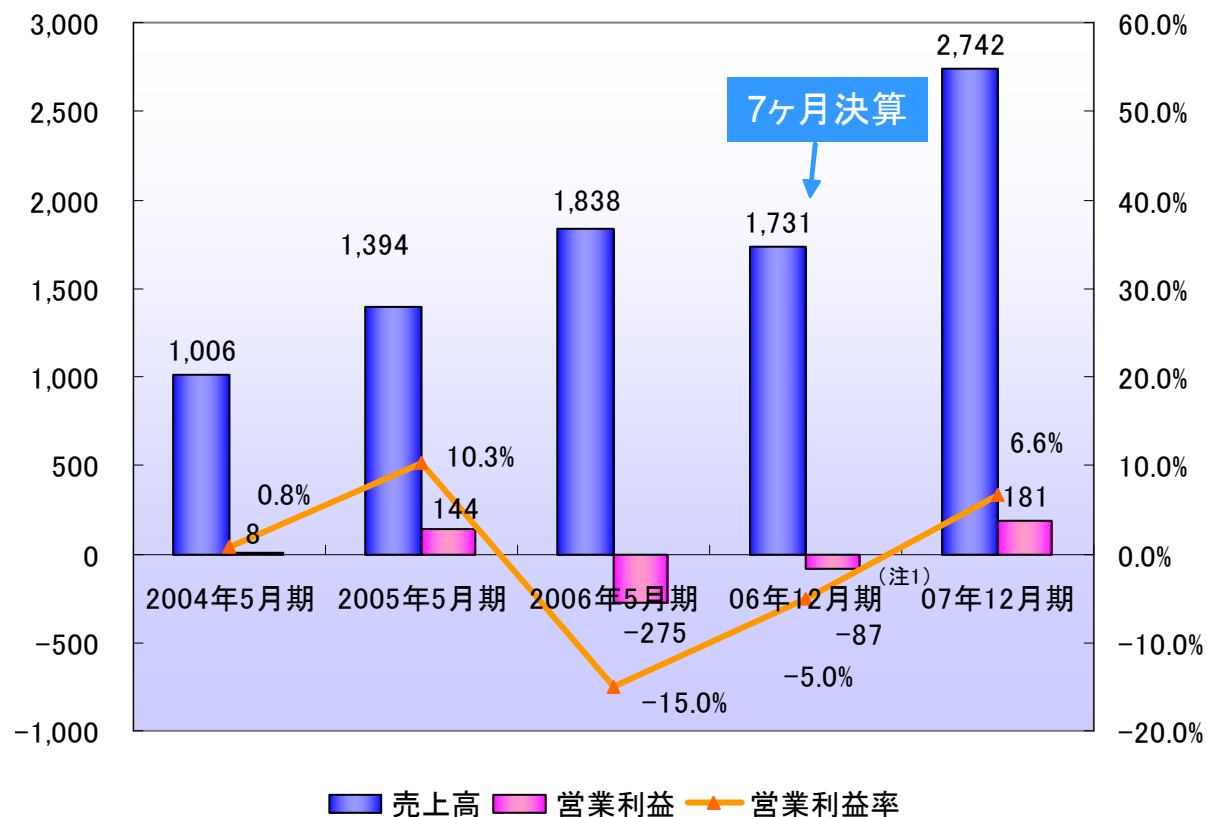
### ◆ 黒字体質の構築

- 国内オンラインゲーム事業撤退後の2007年第2四半期から3四半期連続営業黒字
- コストカットの推進による販管費率の圧縮

## 連結売上高推移

### ◆ 連結売上高は増加基調、営業利益率が改善へ

(単位:百万円)



● 売上高  
連結売上高が過去最高に  
(2,742百万円)

● 営業利益  
営業利益(率)が黒字化し、  
上昇傾向へ

(注1) 2006年8月30日の株主総会を以て決算期を12月に変更しましたので、2006年12月期は7ヶ月決算になっております。

## 2007年12月期通期 連結PLサマリー

### ◆ 各段階利益が改善傾向へ

- 営業利益率が改善
- 当期純利益も黒字化

(単位:千円)	2006年12月期	百分比	2007年12月期	百分比	前年度対比 (金額ベース)
売上	1,731,124	100.0%	2,742,334	100.0%	158.4%
売上総利益	555,843	32.1%	1,006,136	36.7%	181.0%
販管費	642,913	37.1%	824,630	30.1%	128.3%
営業利益	-87,069	-5.0%	181,506	6.6%	-
経常利益	-119,245	-6.9%	138,960	5.1%	-
当期純利益	-120,438	-6.9%	16,715	0.6%	-

## 2007年12月期 通期 連結BSサマリー

### ◆ 総資産規模の圧縮

- 主に借入金返済による総資産規模の圧縮
- 総資産に占める流動資産比率が上昇

(単位:円)	2006年12月期	2007年12月期	前年度対比
流動資産	1,297,871	1,178,570	△ 119,301
(現預金＋有価証券等)	746,126	759,439	13,313
固定資産	734,050	292,560	△ 441,490
総資産	2,031,921	1,471,131	△ 560,790
流動負債	985,609	631,616	△ 353,993
固定負債	554,920	332,545	△ 222,375
純資産	491,392	506,969	15,577

## 2007年12月期通期 連結C/Fサマリー

### ◆ キャッシュ・フローが健全に

- 営業キャッシュフローの大幅回復
- 投資キャッシュフローと合わせ財務キャッシュフローに対応

(単位:千円)	2006年12月期	2007年12月期	前年度対比
営業活動によるキャッシュ・フロー	-176,827	135,783	312,610
投資活動によるキャッシュ・フロー	-187,729	324,749	512,478
財務活動によるキャッシュ・フロー	79,013	-452,096	-531,109
現金及び現金同等物の増減	-282,522	1,129	283,651
現金及び現金同等物の期末残高	725,924	727,054	1,129

## 通期経営指標の推移

### ◆ 利益率、1株あたり指標が改善へ

- ROE、ROAともに改善しプラスへ
- EPSは黒字転換

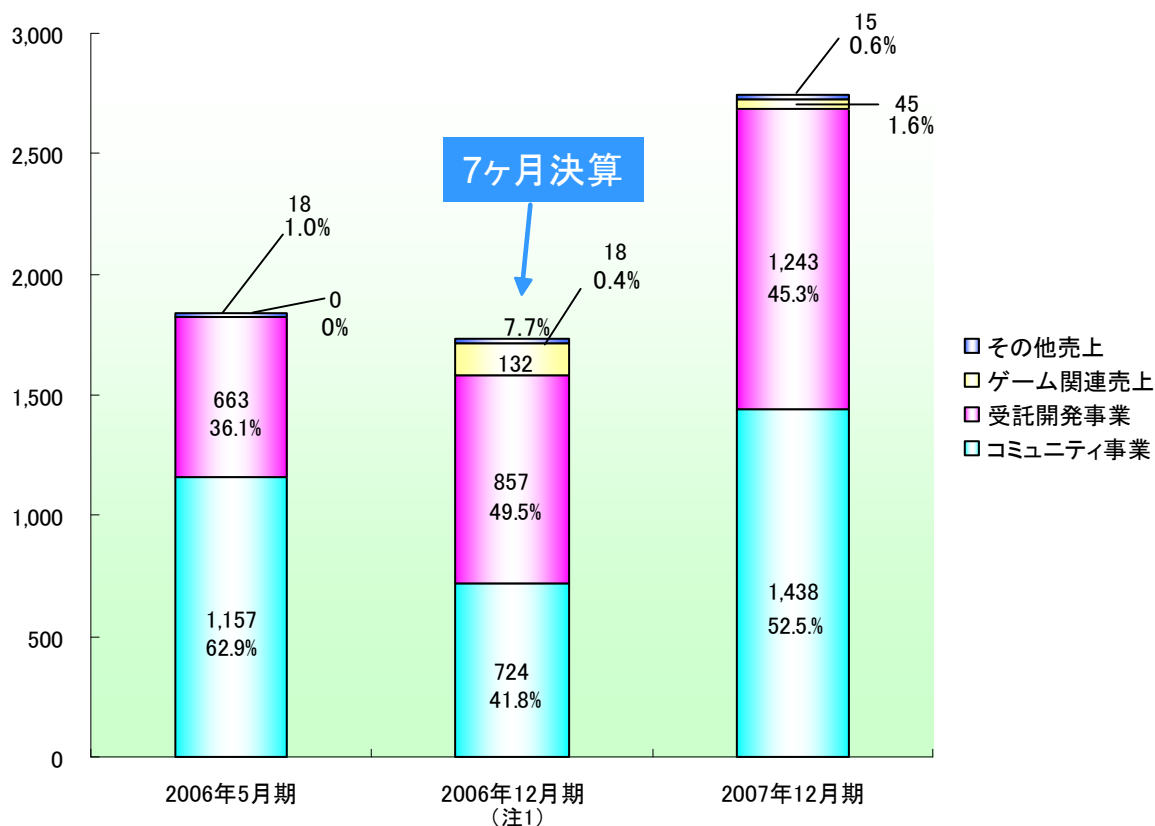
	2006年12月期	2007年12月期	対前期 増減額
自己資本当期純利益率 (ROE)	-22.0%	3.4%	25.4%
総資産経常利益率 (ROA)	-5.7%	7.9%	13.7%
1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△)(EPS)	-8,681.51	1,204.43	9,885.9
1株当たり純資産額 (BPS)	35,256.29	35,974.05	717.8

## 通期連結売上構成の推移

### ◆ 通期でもコミュニティ事業売上と受託開発事業売上が同水準で推移

- オンラインゲーム事業の撤退により、ゲーム関連売上が減少

(単位:百万円)



● コミュニティ事業  
売上高としては通期では過去最高  
売上構成比は50%前後にて推移

● 受託開発事業  
同じく売上高は通期で過去最高  
安定的に成長

(注1) 2006年8月30日の株主総会を以て決算期を12月に変更しましたので、2006年12月期は7ヶ月決算になっております。

# 2008年12月期通期業績見通し

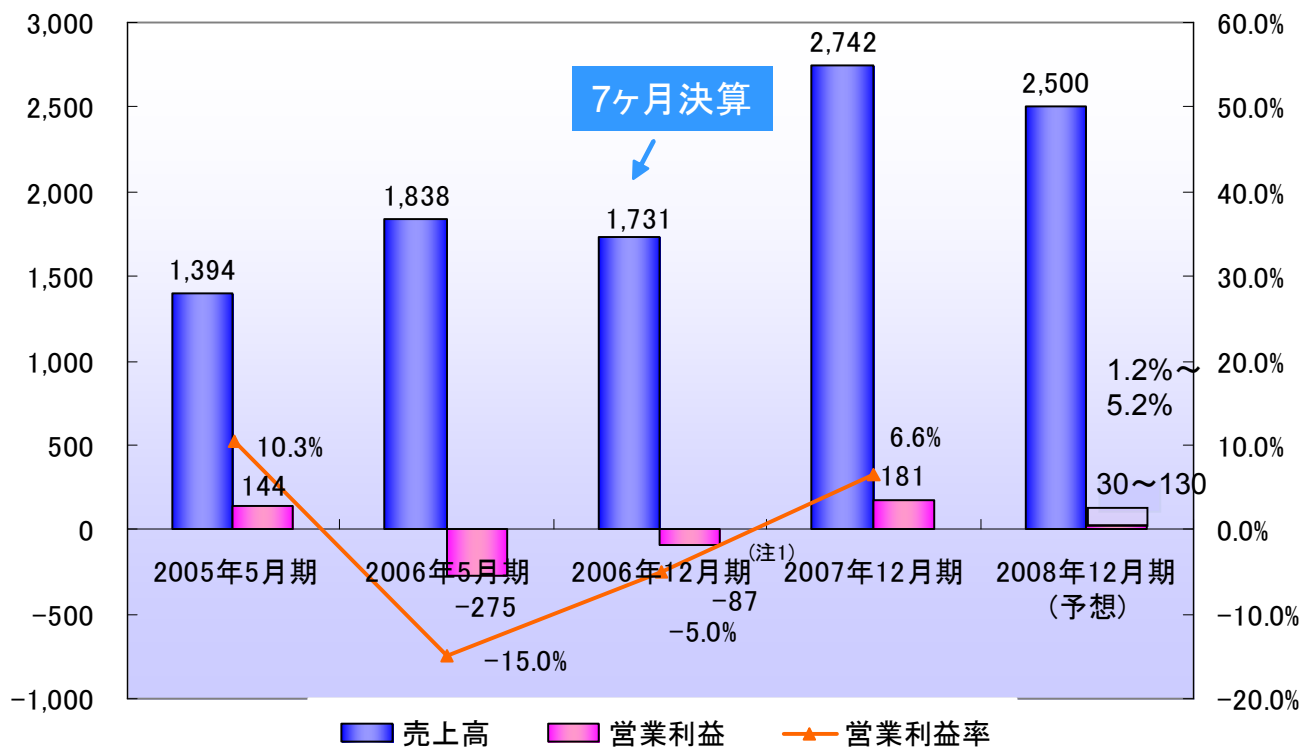
**GaiaX** *Empowering the people to connect*

2008年1月～2008年12月

## 2008年12月期(2008年1月～2008年12月) 連結業績見通し

- ◆ 業績予想：売上2,500百万円、営業利益30～130百万円、当期純利益10～110百万円

(単位:百万円)



### ● 今期業績見通し

- ・ 昨年度実績と比して売上・利益は横ばい・微減予想
- ・ ゲーム事業部の売却に伴う売上減少
- ・ 2007年度に想定を上回る受託開発(スポット)案件を受注・納品
- ・ パッケージ型事業(ランニング収益)への注力推移
- ・ 新規パッケージ・ソリューションの開発・営業へ先行投資

(注1) 2006年8月30日の株主総会を以て決算期を12月に変更しましたので、2006年12月期は7ヶ月決算になっております。

## 注意事項

- ・ 本日の説明における見通し、戦略などは、弊社を取り巻くさまざまな要素により大きく異なることも考えられます。将来の戦略、業績等につきましては、ご説明申し上げます内容と異なる可能性がございます。
- ・ 本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないもの、当社の現在の計画、戦略、見込みなど、既に確定した事実でないものはガイアックスの将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しと異なる可能性があることをご了承ください。
- ・ また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に弊社が将来の見直しを見直すとは限りません。
- ・ 本資料の掲載内容の全てもしくは一部につき、当社の事前の承諾なく、私的利用その他法律によって認められている範囲を超えて、複製、改変、転用、掲示、送信、領布、ライセンス、販売、出版等することを禁止いたします。
- ・ 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りによって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。